

報道関係者各位

ご案内

不妊をテーマにした大イベント
『Fine 祭り 2013 ちゃんと知りたい! 男女の不妊』を開催(11/3・東京)
~ここがポイント! 精子&卵子と最新治療情報~

NPO 法人 Fine (Fertility Information Network = ファイン) <http://j-fine.jp/>

不妊症患者をはじめ不妊で悩む人をサポートする、体験者によるセルフサポートグループ、「NPO 法人 Fine (ファイン)」は、2013 年 11 月 3 日(日・祝)に不妊に関するイベント『Fine 祭り 2013 ちゃんと知りたい! 男女の不妊』を開催します。初婚、初産年齢が上昇している中、女性の生殖年齢の限界や男性不妊等についての情報はまだ十分とは言えません。当事者はもちろん、いつかは子どもを...と考えるすべての方、不妊や不妊当事者のサポートに関心のある方などに正しく知ってもらい、またとない機会です。ぜひ貴媒体にて取り上げていただければ幸いです。

『Fine 祭り』とは http://j-fine.jp/activity/event/fine_matsuri.html

不妊当事者と医療関係者や企業などのサポーターが一堂に会するイベントとして、毎年開催(詳細は次ページ参照)。本年は、ホールでの講演&トークセッション、ホワイエで協賛企業による展示や販売、また不妊スペシャリストの無料相談コーナーなど、さまざまな方面から当事者を支援します。

精子と卵子の話から最新情報まで

「卵子の老化」が話題になっていますが、不妊の原因の半分は男性にあるとも言われています。今年は、男性不妊症の最前線で活躍する泌尿器科医と、精巣精子を用いた ICSI(卵細胞質内精子注入法)による妊娠例の日本初の報告をした不妊専門医が講演します。不妊治療中の人はもとより、これから妊活(妊娠のための活動)を始めようとする人々、その周りの人々や一般の方々にも、ぜひ知ってほしい内容です。

ヒキタクニオ氏(作家)が男性不妊体験を語る

トークセッションのゲストは、『「ヒキタさん! ご懐妊ですよ」男 45 歳・不妊治療はじめました』(光文社)の著者、ヒキタクニオさん。『妊活バイブル』(講談社)の著者、白河桃子さんも登場し、不妊治療や妊活、ライフプランの参考になるトークが展開される予定です。またヒキタさんの名誉会員授与式も行ないます。

Fine 名誉会員とは

NPO 法人 Fine では、不妊体験を通して不妊や不妊治療の啓発に貢献された方に、名誉会員の称号を贈呈しています。これまでに、野田聖子さん(衆議院議員)、ジャガー横田さん・木下博勝さんご夫妻、太田光代さん(爆笑問題・太田光さんの奥さま)、東尾理子さん(プロゴルファー)が就任しています。

『Fine 祭り 2013 ちゃんと知りたい! 男女の不妊』~ここがポイント! 精子&卵子と最新治療情報~ 開催概要

<http://j-fine.jp/matsuri/2013/matsuri.html>

日時: 2013 年 11 月 3 日(日・祝) 10:00~16:00(予定)

会場: THE GRAND HALL(東京・品川)

講演・トークセッションの内容:

- ・「男性不妊の新常識 ~最前線の現場から~」石川智基先生(リプロダクションクリニック大阪 CEO)
- ・「本質から考えたい不妊治療 ~正しい知識と理解から、正しい不安と安心を~」浅田義正先生(浅田レディースクリニック 理事長)
- ・トークセッション「子どもを持つ、育てるということ~“不妊”や“妊活”の視点から~」
ヒキタクニオ氏(作家)、白河桃子氏(ジャーナリスト・ライター)
池上文尋氏(不妊治療ジャーナリスト)、松本亜樹子(NPO 法人 Fine 理事長)

展示コーナー: 不妊当事者を応援する企業等が参加、商品やグッズの展示・販売など。

不妊スペシャリスト相談コーナー: 不妊症看護認定看護師さん・エンブリオロジスト(胚培養士)さんによる無料相談。

入場料: 前売り券 1000 円、チケットぴあにて発売中(*前売り券が余った場合のみ当日券販売予定、1500 円)

NPO 法人 Fine これまでの活動(抜粋)(2013年9月10日現在)

日本初! eラーニングによる「不妊ピア・カウンセラー養成講座」受講生募集中!

日本で初めて、不妊に特化した不妊ピア・カウンセラーを養成。2005年より九期連続で開講。2012年より「eラーニング」形式に変更し、全国どこでも受講が可能に。

参考：<http://j-fine.jp/e-pia/index.html>

『Fine祭り』を5年度連続で開催

2008年11月『Fine祭り2008 ひとりじゃないよ!不妊』を初めて開催(東京ウィメンズプラザ・来場者約500名)。2009年度(日経ホール・同約550名)、2010年度(名古屋・大阪・東京・同約150名)、2011年度(日経ホール・同約600名)、2012年度(京都・大阪・札幌・福岡・東京・同約400名)と毎年、趣向を変えて開催。

参考：http://j-fine.jp/activity/event/fine_matsuri.html

日本初! 不妊当事者団体として国会請願を実施!

不妊患者の経済的負担の軽減を求めて2007年に第1回目の国会請願を実施。

2011年5月の第4回目の国会請願では、約20,500名の署名が集まり、初めて衆議院で採択、内閣に送付されました。

2013年5月、第6回目の国会請願を行ないました。

参考：<http://j-fine.jp/shomei/shomei.html>

不妊に関するさまざまな調査を実施

2010年「不妊治療の経済的負担に関するアンケート」を実施(回答者数/1,111名)

2012年「どうする? 教えて! 病院選びのポイントアンケート」実施(回答者数/560名)

2012年~2013年「不妊治療の経済的負担に関するアンケート Part2」を実施(回答者数/1,993名)

結果はFineウェブサイト、学会や講演会等で発表。

参考：<http://j-fine.jp/activity/enquate/index.html>

各種要望書の提出

厚生労働省に「新薬認可の要望書」「保険適用の効能追加の要望書」「自己注射の要望書」「『特定不妊治療費助成事業』減額の見直しに関する要望書」等を提出

参考：<http://j-fine.jp/activity/act/index.html>

学会・研究会への参加・発表

2009年 ESHRE(欧州生殖医学会)患者部門にてゲストスピーカーとして発表(オランダ)

2012年「第11回 iCSI(国際不妊患者団体連合)会議」を共催(京都)

2012年「第4回 ASPIRE(アジア太平洋生殖医学会)会議」にて iCSI セッションを共催(大阪)

2013年 厚生労働省「不妊に悩む方への特定治療支援事業等のあり方に関する検討会」審査員 など

媒体関係(取材協力など)

朝日新聞、読売新聞、毎日新聞、日本経済新聞、産経新聞、東京新聞、北海道新聞、信濃毎日新聞、中日新聞、京都新聞、西日本新聞、熊本日日新聞、共同通信社、時事通信社他、NHK「クローズアップ現代」「首都圏ネットワーク」「あさイチ」、フジテレビ「とくダネ!」「スピーク」、日本テレビ「今日の出来事」、日本テレビG+「医療ルネッサンス」、TBSテレビ「はなまるマーケット」他、『週刊朝日』『AERA』『AERA with BABY』『赤ちゃんが欲しい』『文藝春秋』『Domani』『婦人公論』『週刊現代』『週刊文春』『GLOW』『VERY』『WEDGE』他多数。

その他

JISART 施設の認定審査に患者代表審査委員として参加(2005年~現在)

~Fine 会員は約1,550名、さらに SNS も開設! 登録者約1,360名(2013年9月現在)~

NPO 法人 Fine(ファイン) <http://j-fine.jp/>

〒135-0042 東京都江東区木場 6-11-5-201 TEL 03-5665-1605 FAX 03-5665-1606

* 常駐ではありませんので、できるだけメールにてお問い合わせいただければ幸いです

~ 当りリリースについてのお問い合わせ ~

E-mail NPO 法人 Fine 広報窓口: finekouhou@j-fine.jp